

F I S F a r E a s t C u p

第42回クロスカントリー音威子府大会

チームキャプテンミーティング（TCM）資料

1. 開 会

新型コロナウイルス及びインフルエンザの感染拡大防止のためTCMは開催しません。

また、開会式についても開催しませんのでご理解とご協力をお願いします。

別紙資料等をよく読んでいただき、質問・意見がありましたら12月25日（水）正午までに、質問受付フォームにてお願いします。質問等の際は必ずチーム名・代表者名を明記してください。

質問事項については、問い合わせたチーム名・代表者名と内容をホームページ及び会場掲示板に開示し回答します。

TCM 資料に関する質問・意見はこちらのQRコードを読み込んでフォームに記入し送信してください。



2. 競技役員紹介

（1）ジュリーメンバーの紹介

技術代表 Bae Jiyoung (FIS)

アシスタント技術代表

成 田 知 樹 (SAJ)

競技委員長 森 隆 行 (SAO)

（2）本村の競技役員 ※大会プログラムを参照してください。

3. 天気予報 ※大会期間中インターネットからの天気情報を会場掲示板に掲示します。

4. 競技内容等説明 ※別紙資料を参照してください。

5. ビブ配布

競技に使用するビブは、26日の朝8時より本部棟にて配布します。なお、26日のクラシカル競技は「北星信金」、27日のフリー競技は「asics」のビブを使用します。

当日の棄権者は必ずビブを大会本部に返却してください。また、競技途中の棄権者は必ず近くの関門か大会本部にビブを返却してください。

F I S F a r E a s t C u p
第42回クロスカントリー音威子府大会
チームキャプテンミーティング資料

今大会のドローは12月25日（水）13時にジュリーメンバー立会いのもとコンピューターで行います。詳細は下記のとおりです。

12月26日（木） 男子10km・女子10km（クラシカル）

エントリー数（男子 264名）（女子 122名）

グループ分け（特：FISポイント男子上位30名、女子上位10名）

（Ⅳ：FISポイント所持者 多→少）

（Ⅲ：FISポイント所持者 少→多）

（Ⅱ：FISポイント ノーポイント）

（Ⅰ：SAJ所持者 ノーポイント）

※ドローは、ノーポイントのみ行います。

※スタート順は選手同士の接触等を考慮して男女ともⅣ→特→Ⅲ→Ⅱ→Ⅰとします。

■男子10km（クラシカル）エントリー数：（264名）

スタート時間： 男子10：00：15（スタート間隔15秒）

スタート順：Ⅳ→特→Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

Ⅳ	特	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ
30	30	143	23	38
FISポイント 多 → 少	FISポイント 上位30名 多 → 少	FISポイント 少 → 多	FISポイント ノーポイント ドロー	SAJポイント 少 → 多 ノーポイント ドロー

■女子10km（クラシカル）エントリー数：（122名）

スタート時間： 女子13：00：15（スタート間隔15秒）

スタート順：Ⅳ→特→Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

Ⅳ	特	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ
30	10	62	11	9
FISポイント 多 → 少	FISポイント 上位10名 多 → 少	FISポイント 少 → 多	FISポイント ノーポイント ドロー	SAJポイント 少 → 多 ノーポイント ドロー

F I S F a r E a s t C u p
第42回クロスカントリー音威子府大会
チームキャプテンミーティング資料

12月27日（金） 男子10km・女子10km（フリー）

エントリー数（男子 265名）（女子 122名）

グループ分け（特：F I Sポイント男子上位30名、女子上位10名）

（Ⅳ：F I Sポイント所持者 多→少）

（Ⅲ：F I Sポイント所持者 少→多）

（Ⅱ：F I Sポイント ノーポイント）

（Ⅰ：S A J所持者 ノーポイント）

※ドローは、ノーポイントのみ行います。

※スタート順は選手同士の接触等を考慮して男女ともⅣ→特→Ⅲ→Ⅱ→Ⅰとします。

■男子10km（フリー）エントリー数：（265名）

スタート時間：男子10：00：15（スタート間隔15秒）

スタート順：Ⅳ→特→Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

Ⅳ	特	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ
30	30	140	25	40
F I Sポイント 多 → 少	F I Sポイント 上位30名 多 → 少	F I Sポイント 少 → 多	F I Sポイント ノーポイント ドロー	S A Jポイント 少 → 多 ノーポイント ドロー

■女子10km（フリー）エントリー数：（122名）

スタート時間：女子12：30：15（スタート間隔15秒）

スタート順：Ⅳ→特→Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

Ⅳ	特	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ
30	10	62	11	9
F I Sポイント 多 → 少	F I Sポイント 上位10名 多 → 少	F I Sポイント 少 → 多	F I Sポイント ノーポイント ドロー	S A Jポイント 少 → 多 ノーポイント ドロー

F I S F a r E a s t C u p
第42回クロスカントリー音威子府大会
チームキャプテンミーティング資料

競技説明

1. 計時はCT500（1台）、CT400（1台）を使用します。
2. コース整備は8時には完了予定ですが、天候により変更する場合があります。
3. 2日間とも15秒間隔スタートで行います。
4. スタートについて男子組は2日間とも10時00分から、女子組は1日目13時00分から2日目は12時30分からとなります。
5. コースは、2日間とも5kmコースを使用し、男子・女子ともに2周で行います。
6. 26日のクラシカルのトラックは、ダブルで付けます。
急な下り坂や急カーブについてはトラックを付けません。トラックの付けない場所の始点と終点に目印を付けます。
7. 男子組の最終選手が周回コース通過後、スノーモービルでコース整備を行います。
（クラシカル：トラック1本。フリー：ローラー及びリノベーター）
コース整備中は、競技中の選手を除き、選手・コーチ・チーム関係者はコース内の立ち入りを禁止します。コース整備終了次第コースオープンを放送にてお知らせします。
8. フィニッシュコースと周回コースについては、看板及びコーンで区分けします。
（周回：青　　フィニッシュ：赤）
9. フィニッシュ手前50mからはクラシカルは3本のトラック、フリーについては3レーンのコリドーとなり赤旗で表示します。妨害行為を行わなければコリドーを変更することができます。
10. クラシカルでは、クラシカル・テクニックのみを用いて滑走すること。
11. 用具交換については、すべての競技において、ポールが破損した場合のみ取り替えることが認められています。ただし、クラシカル競技の場合、左右両方のポールを交換した場合は、ICR343.8.2に従うこととします。
スキーやビンディングが破損した場合は、試合終了後に破損した用具をジュリーに証明しなければなりません。（ICR343.12.2を参照）
12. 競技コースのウォーミングアップは競技開始5分前までとします。必ずビブを裏返しにして行ってください。競技中は「ダムコース」でウォーミングアップを行ってください。（見取り図参照）また、競技後のクーリングダウンについても「ダムコース」で行ってください。
13. ワックスルーム及びワックステストコースは譲り合って使用してください。
14. フッ素ワックスの使用は禁止とします。
15. フッ素ワックス検査を実施する場合は、フィニッシュ後、ゴールエリア内で入賞ライン及びその他の選手をピックアップして、競技役員から声をかけますので、選手はスキーを預けてゴールエリアから退場してください。フッ素陽性反応が出た場合はルールに沿った対応をさせていただきます。検査終了後、放送でビブ番号をお呼びしますので所定の位置でスキーを受け取ってください。
16. フッ素陽性反応に関する不服申し立ては一切できません。
17. コーチ、応援者は、競技開始5分前から後走者が通過するまで、コース内ではスキーを外して行動してください。

F I S F a r E a s t C u p
第42回クロスカントリー音威子府大会
チームキャプテンミーティング資料

連絡事項

1. 抗議は非公式成績公示後15分以内に所定の書面で5千円を添えてセクレタリーに提出してください。
2. 表彰は、各組終了後準備ができたい行いますので、放送がありましたら表彰台の所に集合してください。
3. 当日の棄権者は、必ずビブを大会本部に返却してください。
4. 会場周辺の路上駐車は厳禁です。音威子府村ホームページで案内している駐車場をご利用ください。
5. 各競技の結果は、音威子府村ホームページにおいて結果をアップします。下記（右）のQRコードを読み取ると音威子府村ホームページにアクセスすることができますのでご利用ください。
6. 大会期間中、連絡事項や各情報を「第42回クロスカントリー音威子府大会」LINEアカウントから周知しますので必ず登録をお願いします。なお、ご登録をいただけず連絡を受け取れなかった場合のクレームはお受けできませんのでご注意ください。

第42回クロスカントリー音威子府大会
公式LINE
QRコード



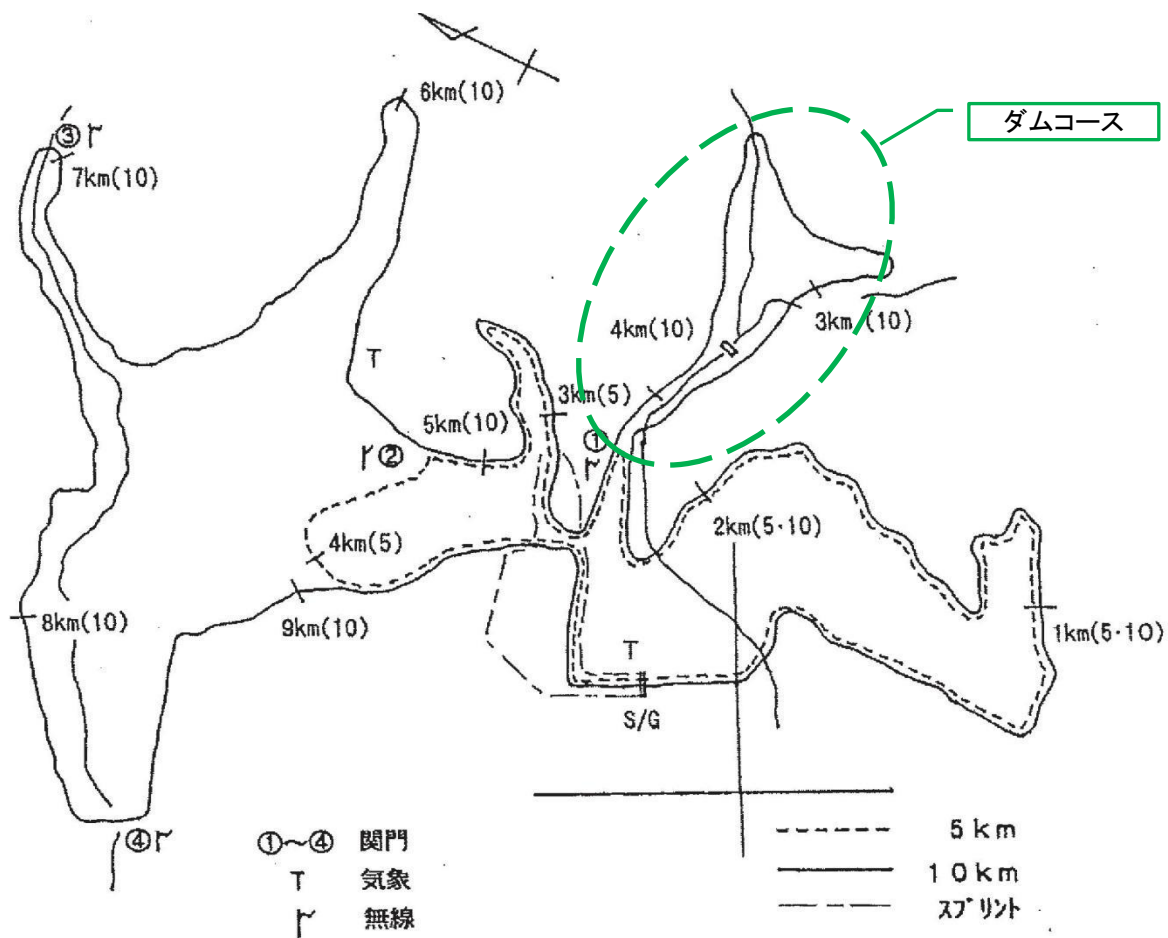
第42回クロスカントリー音威子府大会
リザルト（村HP）
QRコード



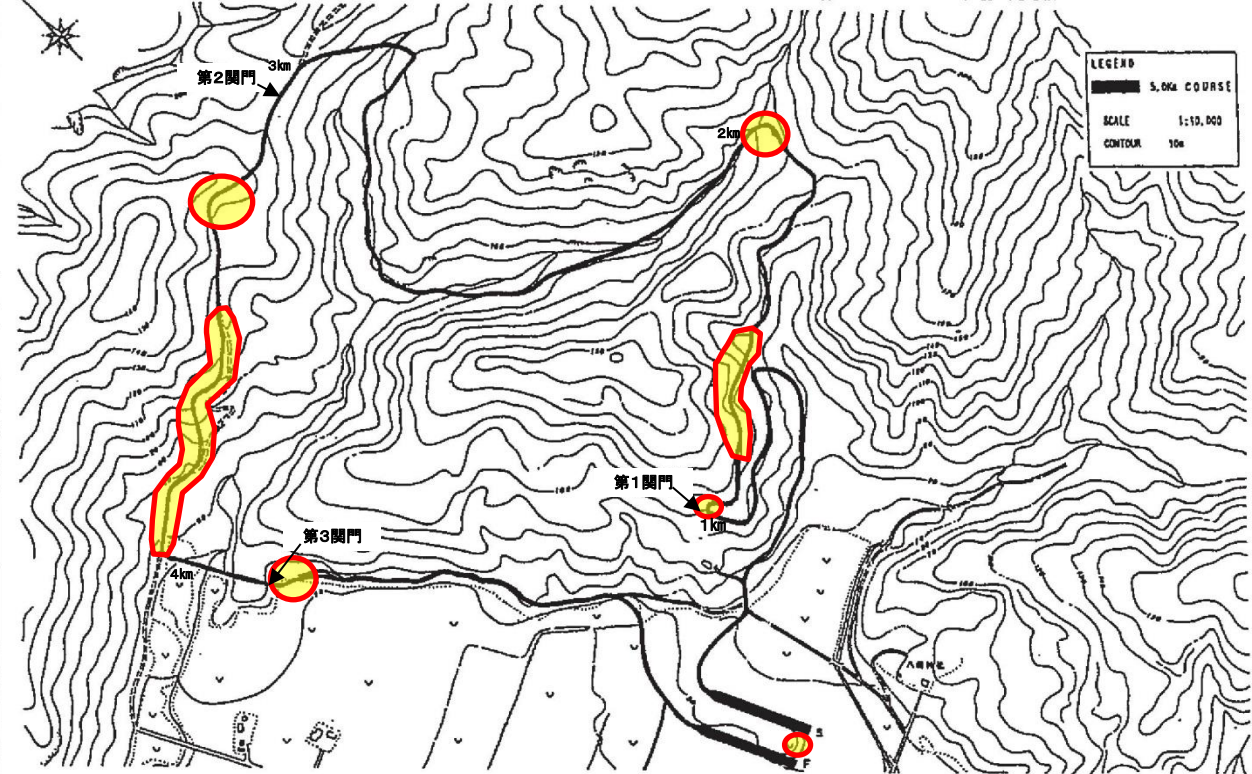
FIS Far East Cup 第42回クロスカントリー音威子府大会タイムテーブル


時 間	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
12月25日 (水)	コース整備		コース開放									
12月26日 (木)	コース整備		コース開放									
男子10km(C) 女子5km(C)				9:30 ジュリー会議	10:00:15 男子10km(C) 262名	11:06 スタート完了	12:05 競技終了 12:10 ジュリー会議 12:20 男子表彰式	コース整備	13:00:15 女子10km(C) 122名 13:30 スタート完了	14:00 競技終了 14:10 ジュリー会議 14:20 女子表彰式		
12月27日 (金)	コース整備		コース開放									
男子10km(F) 女子5km(F)				9:30 ジュリー会議	10:00:15 男子10km(F) 265名	11:06 スタート完了	12:10 競技終了 12:20 ジュリー会議 12:30 男子表彰	コース整備	12:30:15 女子10km(F) 122名 13:00 スタート完了	13:30 競技終了 13:40 ジュリー会議 13:50 女子表彰		
時 間	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

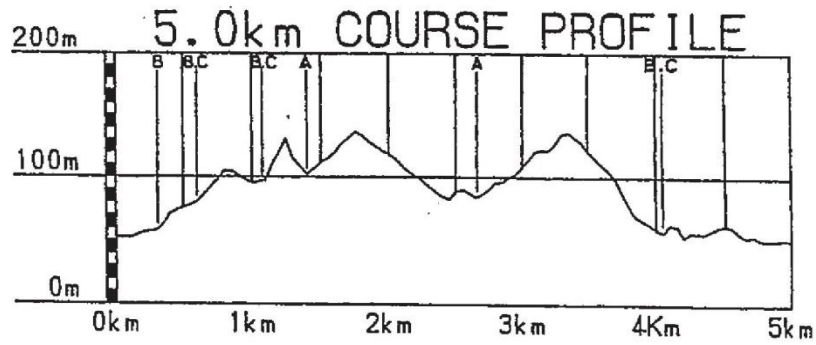
全日本クロスカントリー音威子府大会の競技中におけるウォームアップ及びトレーニングについては、「ダムコース」を使用してください。



OTOINEPPU IN JAPAN CROSS COUNTRY COURSE



 トラックを付けない箇所



TECHNICAL	LENGTH	5km
START FINISH HEIGHT		53m
MAX ALTITUDE		136m
MIN ALTITUDE		53m
HEIGHT DIFFERENCE		83m
MAX CLIMB		50m
TOTAL CLIMB		199m

TYPE OF CLIMB	HEIGHT OF DIFF	TOTAL CLIMB
A	>30m	84m
B	10-29m	78m
C	<10m (L ≤ 30m)	(20) m
UNDULATED TERRAIN	<10m	37m
TOTAL		199m

※ C(20)m=included in B

F I S ・ S A J 音威子府大会 ・ 会場図

WAXルーム

サービス
WAXルーム

物置

大会本部

競技役員控室
2F

- 26日 高校・一般女子 10k (C)
- 高校・一般男子 10k (C)
- 27日 高校・一般女子 10k (F)
- 高校・一般男子 10k (F)

フッ素
検査エリア

← フィニッシュ

← 周回

..使用コース..
10k(5k×2周)

スタート →

アップコース

WAX
テスト
コース

